



板橋区ジュニアリーダー研修会支援を実施



自衛隊東京地方協力本部北地域事務所（所長 白岩一陸尉）は2月16日、板橋区立第一小学校体育館で開催された「令和6年度板橋区ジュニアリーダー研修会」（主催 板橋区青少年委員会）を支援した。

この研修会は、キャンプやお祭り、運動会等、地域行事への積極的な参加を通じて、将来の地域人材の育成を目的に掲げて活動するジュニアリーダーの資質向上を目的に開催されており、当日は小学校4年生から高校2年生まで約200名のジュニアリーダーが参加した。

本研修会開催にあたり、主催者から北地域事務所へ「防災」に関する学びの機会の提供依頼があったため、研修内容を「土のう作成」、「応急担架」、「応急寝袋の作成」及び「骨折等に対する応急処置」とし、最後に防災に関するクイズを実施した。

体験研修では、当初は不慣れな参加者も広報官の丁寧な説明と展示を通じて、スキルアップしている様子が確認できたほか、上級生が下級生を教えるなど互いに助け合う姿も垣間見られた。また、防災に関するクイズでは、皆で意見を出し合いながら回答を導き出すなど協調性の強化、加えて防災に対する意識高揚と知識向上が図れた。

北地域事務所は、引き続き地元イベントの支援を通じて地域の防災意識高揚と自衛隊に対する青少年層の認知度向上を推進していくとしている。



板橋公安系公務員合同職業説明会に参加



自衛隊東京地方協力本部北地域事務所（所長 白岩一陸尉）は2月18日、板橋消防署内で開催された東京地本北地域事務所・板橋警察署・板橋消防署の公安系公務員合同説明会に参加した。

この説明会は、板橋区所在の自衛隊、警察及び消防が初めて合同で行ったもので、公安系公務員を希望する来春卒業の学生など、約30名が参加した。

まず、全般説明において各機関から順次にプレゼンを行った後、各ブースに分かれて行う個別説明に移行した。特に、個別説明において、東京地方協力本部と東京消防庁が「自衛官及び消防職員の募集採用活動に関する協定書」を締結したことにより、任期制自衛官として入隊した際に大きなメリットが生まれたことについて、広報官が丁寧に説明した。

参加者からは「自衛隊と東京消防庁の協定締結の具体的な内容を知れてよかった。」「警察以外にも視野に入りたい。」「進路選択の幅を広げることができた。」「自衛隊も志願しよう思う。」「といった前向きな感想と手応えを得た。

北地域事務所は、担任地域の警察と消防とのさらなる連携強化を図り、自衛隊に対する理解向上と志願者の獲得を図っていくとしている。